



みつばちルームだより

2026年 10月号



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

病児保育施設みつばちルーム
☎0238-87-0885

〈お知らせ〉

園や学校で感染症が流行している際は、予約時にお知らせ下さい。インフルエンザ、コロナウイルスの感染拡大に伴う、休校・休園・クラス閉鎖になっている期間は利用できません。

○土日、祝日が休所日です。

「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」・・・楽しみの多い季節がやってきました。一方で、インフルエンザを始めとする感染症には特に気を付けなければならない季節でもあります。引き続き手洗い・うがい等の感染予防をしっかりと行い、体調に気をつけながら思い切り秋を楽しみましょう。

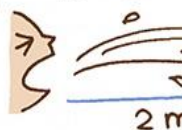
今回はウイルスについて紹介します。

ウイルス、どうやってうつる？

風邪のウイルスは、感染している人の咳やくしゃみ、会話の際のしぶき（飛沫（ひまつ））と共に飛び散ります。また、唾液や鼻水の中にも多く存在しています。ウイルスを含むしぶきを吸い込んだり、ウイルスのついた手を介して目や鼻、口からウイルスが体内に入ったりすることで感染します。



① ウイルスを含むしぶきを吸い込む



せきやくしゃみのしぶきは2mほど飛ぶので、近くの人が吸い込むと感染します。

② ウイルスがついた手で目や鼻、口を触る



ウイルスが付着したものに手で触れると、ウイルスが手につきます。ただし、手についただけでは感染しません。

手を洗ってウイルスを洗い流そう

ウイルスが手についていても、洗い流せば感染のリスクが下がります。手を洗うときは、せっけんをしっかりと泡立てて、指の間、指先までしっかり洗い、流水でよく流しましょう。

ウイルスのついた手で、目や鼻、口を触るとウイルスが体内に侵入します。

感染！